

規格
 一般名称
 特長

国土交通省 機械工事塗装要領(案)・同解説(令和3年2月版) 日本ペイント規格

弱溶剤形ふつ素樹脂塗料上塗

- 乾燥が速く、塗装作業性にすぐれています。
- 塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
- 環境にやさしい弱溶剤タイプです。
- 有害重金属の鉛・クロムを配合していません。
- 耐薬品性(耐酸・耐アルカリ)、耐水性、耐塩水性にすぐれています。
- 耐候性が非常にすぐれています。

塗料性状

	塗料液	硬化剤		
色	白色	無色乃至淡黄色		
密度(g/cm³)(23)	1.29(松脂混合塗料) 1.31(松脂塗料液) 0.97(硬化剤)			
光沢	つや有り			
引火点	45	45		
発火点	210(参考値)	200(参考値)		
消防法表示	合成樹脂工ナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料		
危険物区分	指定可燃物・液体	第4類 第2石油類(非水溶性)		
危険物等級	- (火気厳禁)	III (火気厳禁)		
有機溶剤区分	第3種	第3種		
毒劇物表示	-	-		
有害物表示	-	イソシアネート		
国連/指針番号	1263/128	1866/128		
環境性能	クロロビリス キシレン スチレン(モノマー) フタル酸ジ-2-エチルヘキシル フェノールフタラ 配合せず 1% 配合せず 配合せず 配合せず	ホルムアルデヒド パラジクロロベンゼン フタル酸ジ-n-ブチル ダイアジノン 鉛 配合せず 配合せず 配合せず 配合せず	トリエトキシベンゼン テトラエトキシ アセトアルデヒド 配合せず 0.7% 配合せず 配合せず	配合せず 配合せず 配合せず 配合せず
T V O C	23.5%			

- 塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- 加熱残分(%) : 67(松脂混合塗料) 67(松脂塗料液) 71(硬化剤)

 塗装基準
 下地調整:
 混合:
 荷姿:
 ポットライフ:
 希釈剤:
 塗装方法:

塗装方法	スプレー	はけ塗り
希釈率	10~20%	0~10%
使用量	0.17kg/m²/回	0.14kg/m²/回
膜厚(ドライ)	30μm	30μm
膜厚(ウェット)	60μm	60μm

- 上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。
施主基準書に従って塗装してください。

 エアレス条件:
 乾燥時間:

指触乾燥	5	23	30
半硬化乾燥	2時間	1時間	40分
塗り重ね乾燥	5時間	3時間	2時間
	24時間以上	16時間以上	16時間以上

- 乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- 塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注意事項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
- ・硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
- ・補修塗装で下塗り、中塗りを塗り重ねる部分は入念な目粗しを行ってください。
- ・塗料用シンナーA以外(例えばウレタン用シンナー等)での希釈は絶対に避けてください。
- ・過剰な希釈は艶引けを起こすことがありますので、希釈率は規定量をお守りください。
- ・水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- ・塗装時0℃以下、塗装後0℃以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
- ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

製品安全に関する詳細な内容は安全データシート (SDS) をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。